

# やぎ支部だより

2021年12月号

広島医療生協 八木支部

支部長 林田 873-4567

理事 寺本 873-3128

健康まちづくりセンター

石田 879-8124

## ～平和冬のつどい～

12月8日恒例の“平和冬のつどい”が共立病院 ほっこりで行われました。記念講演は共立歯科前田謙二氏の「原爆の黒い雨」に関する事で前田さんの父親博明さんが黒い雨訴訟原告団84人の一員として活動されながら思い半ばで他界され前田さんがその遺志を引き継いで原告の一人となって訴訟に関わった内容でした。

結果的には一審、二審ともやっと認められ政府も上告を断念せざるを得なかったことで遺族も含め全員被爆者手帳交付という勝訴にはなったものの、被爆後のあまりにも長い時間が経過したこと、高齢の原告団や支援者がこれほど頑張らなければならないのか、行政の手ぬるい被爆者対策が浮き彫りにされた思いでした。またこれから黒い雨とそれ以外の原因で被害を受けた対象者が1万3千人おり、その対応がどうなるのかが今後の課題となるということでした。医療生協も「黒い雨プロジェクト」を結成し活動を進めるということです。

講演の中で広島の大学生の数人が制作した「黒い雨から76年 短命村と呼ばれた里から」と題するドキュメンタリーのDVDの紹介があり真剣に平和活動に取り組む若い力の逞しさに明るい未来を感じました。

後半は平和ゼミナール青年職員の活動と、共立2年目職員の「ピカに灼かれて」の聞き取り編集の報告があり、広島ならではの若い人たちによる平和活動が続けられていることがすばらしく頼もしく思われました。



折しも今日はあの無謀な太平洋戦争の開戦80年目にあたりあらためて平和の尊さを実感したひと時でした。

## ストレッチ班からお知らせ

場所を下記に変更しました。  
八木小学校のすぐそばです。

八木9丁目10-40

カフェ アビエルト

お問い合わせ先

090-4893-4581



## 健康まちづくりセンターの担当者紹介

八木地区を担当して頂いた大町美桜さんが沼田診療所に移動しました。長い間ありがとうございました。そのあと石田将士さんが担当します。よろしくお願いします。

### <石田将士さんの紹介>

7年前に病院の事務を希望して就職。広島共立病院の健診センター事務に2年、広島民医連事務局に5年勤務。民医連では医師の確保に奮闘。医学生さんへの炊き出しや班会参加は福島・広島両生協の組合員と一緒にとりくみました。

10月に「健まちセンター」へ移動して約1か月。「組合員さんがすごく元気なので驚いていますがとても楽しいです。もっと組合員さんに学んで一緒に頑張りたいと思います。」とやる気満々の29歳です。

趣味は中高時代から現在までやっている野球。特技はパソコンやスマホの操作です。(かなりの腕前ですよ)



しろやま班の  
新聞ちぎり絵  
です

